

第2回 円筒型わくを使用したコンクリート橋に関する技術検討委員会

議 事 要 旨

日 時 : 平成20年3月27日(木) 14:00~16:00

場 所 : 主婦会館プラザエフ 会議室

出席者 : 委員長 : 池田 尚治 横浜国立大学 名誉教授

委 員 : 梅原 秀哲 名古屋工業大学 副学長

委 員 : 河野 広隆 京都大学 教授

○コンクリート打設試験の結果

コンクリート打設試験結果について説明。

- ・ 試験は全体的に実施工をよく再現できたのではないかとと思う。

○実橋への影響検討

円筒型わくの変形に対する耐荷力ならびに長期耐久性への影響について検討した結果を説明。

- ・ 耐荷力への影響については、二次元で極端な場合の計算であり、三次元で考えればもっと余裕があるはずである。
- ・ コンクリート橋の長期耐久性への影響については、円筒型わく内部はほとんど密閉された状態であるため問題ないと考えられる。

○FEM解析結果

円筒型わくの変形についてのFEM解析結果を説明。

- ・ 解析により打設試験結果の傾向を概ね再現できることがわかった。

○床版用円筒型わく試験(JHS401)について

試験結果と検討課題について説明。

- ・ 円筒型わくの径に応じた剛性確認試験の方法を検討することを今後への課題とする。

○検討結果のまとめ

検討結果のまとめ(案)について説明。

- ・ 円筒型わくの強度試験である(JHS401)における荷重の改ざんならびにカタログに記載する板厚より薄い板厚の製品を使用したコンクリート橋の安全性への長期的な影響は無いと考えられる。

以 上